

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 1 区分

【発行日】平成25年6月13日 (2013.6.13)

【公表番号】特表2013-503103(P2013-503103A)

【公表日】平成25年1月31日 (2013.1.31)

【年通号数】公開・登録公報2013-005

【出願番号】特願2012-526934(P2012-526934)

【国際特許分類】

C 0 3 B 19/06 (2006.01)

B 2 4 D 3/00 (2006.01)

C 0 1 B 31/06 (2006.01)

【F I】

C 0 3 B 19/06 A

B 2 4 D 3/00 3 4 0

B 2 4 D 3/00 3 3 0 A

C 0 3 B 19/06 B

C 0 1 B 31/06 Z

【手続補正書】

【提出日】平成25年4月23日 (2013.4.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ガラスフリット、研磨粒子及び水溶性多糖類を含有するスラリーを金属塩含有溶液と接触させて凝集体を調製する工程と、

該凝集体を焼成する工程と、を含む、焼成凝集体の製造方法。

【請求項 2】

前記水溶性多糖類がアルギン酸又はアルギン酸塩のうちの 1 つである、請求項 1 に記載の製造方法。

【請求項 3】

前記金属塩含有溶液が、 $Mg^{2+}$ 、 $Ca^{2+}$ 、 $Sr^{2+}$ 、 $Ba^{2+}$ 、 $Mn^{2+}$ 、 $Fe^{2+}$ 、 $Fe^{3+}$ 、 $Co^{2+}$ 、 $Co^{3+}$ 、 $Ni^{2+}$ 、 $Cu^{2+}$ 、 $Al^{3+}$ 、及び  $Cr^{3+}$  の中から選択される金属イオンのうち少なくとも 1 種を含有する、請求項 1 又は 2 に記載の製造方法。